



発行 特定非営利活動法人 NPO ぽぽハウス
〒522-0043 彦根市小泉町 300-9 サンロードビル 2F
(TEL)0749-27-9777 ・ 21-0664 (FAX) 21-0665
E-mail popohouse@nifty.com ホームページ <http://www.popo-house.jp/>

ぽぽハウス
スタッフルーム
通信

今年最後のスタッフ紹介は、食事担当の藤野さんです。
突然の原稿依頼にも、笑顔で応えてくださいました。

今年4月よりお世話になっております食事担当の藤野です。
私は長い間、専業主婦でした。もし外に出るなら、家事の中で一番好きな料理に携わりたいと漠然とは思っていました。そんな今年のはじめ、ふと目にした占いに、「3月、あなたに必要な団体と出会う」と書かれていて、その直後、こちらでの活動を耳にし、「これだ!」と思ったのです。今は、みなさんの温かさに支えられ、楽しんでいます。占いは大当たりでした!
これからも、よろしくお願ひします。

~2010年の ゆく年 くる年 「はばたき」をふりかえって...~

2010年、新たな試みの取り組みと大きな期待を乗せて「はばたき」の開所準備から始まりました。4月開所以来、子どもたちに生きていく力 といろいろな体験活動を通し、困り事にぶつかった時のチャレンジする気持ちを育てたいと活動してきました。

いろいろな活動を通して、一人ひとりの姿を認められる心地よさを味わったり、相手の存在を認めたり...そんなやりとりの中で、子どもたちがまとまっていく姿が実感できてきました。

2011年も、ホップ・ステップ・ジャンプ と飛躍したいと思います。

「編集後記」 暮れ行く2010年の雑感。たくさんの出会いがあった春。暑かった、そして長かった夏。走るように過ぎ去った秋。あっという間に来た冬。車でも、自分の足でもよく走り回った毎日。抱っこした赤ちゃんのやわらかさ、あたたかさ。何気なくつないだ手のぬくもりや、力強さ。今年も遠かった日本シリーズ。そして、思いがけない別れや旅立ちを見送った日。冬の昼間の穏やかな日差しでのひなたぼっこ...。今年もいろいろありました。2011年が、みなさまにとって良い年でありますように。(P)

【誰もが「生きていてよかった」といえる街づくり】

ぽぽ だより

2010年12月25日発行



今月の風景



キッズくらぶのこどもたち
おじいちゃん・おばあちゃんの前で、
元気に「は~い!!!」



議場コンサートにて



今月中面

地域創造事業報告(～地域の名人・達人・プロに学ぶ～キッズシェフ養成講座)
「ハピネスひこね」指定管理者に選定
避難訓練(「ぽぽハウス」・「はばたき」)



地域創造事業

～地域の名人・達人・プロに学ぶ～
キッズシェフ養成講座
第1回「プロに学ぶハンバーグ」

気分も
お味も
三ツ星☆☆☆



11月27日土曜日、南地区公民館にて焼肉「さつま」の嶋佐店長を講師シェフとしてお招きし開催されました。

プロのレシピと指導の下で材料を混ぜ合わせて、ハンバーグはもちろん、手づくりソースも完成し、彦根市内だけでなく近隣市町からも参加してくれた16人のキッズシェフは、満面の笑顔で楽しく会食しました。閉講式ではシェフより参加記念に調理帽子を手渡していただきました。参加いただいたキッズシェフの中には、帰宅後にレシピを手に夕食をつくり、ご家族からも非常に好評だったとお聞きしています。ご協力いただいたみなさん、ありがとうございました。

(藤澤)

《キッズシェフ養成講座 今後の予定》

- 1月 「さちこおばちゃんのおはぎづくりを学ぶ」
- 2月 「おばあちゃんの炊き込みご飯を学ぶ」
- 3月 「栄養士に学ぶおうちごはん」



避難訓練をおこないました

12月19日「ぼぼハウス」および「はばたき」の火災避難訓練をおこないました。この日は日曜日でデイサービスはお休みの日だったので、スタッフが子どもや利用者さんの役になり、実際の避難経路を確かめながら誘導の手順やスタッフの配置を考え、動いていきました。「はばたき」は、施設ができてはじめての避難訓練となりました。子ども達を集める安全な避難場所を確認後、キッチンから火が出たという想定で119番通報後、子ども達に付き添い避難をする担当、重要書類を持ち出す担当などがそれぞれ動きました。その後、道路での誘導係、避難口の確認等、実際に動いてみての課題や問題点について、改めて確認していきました。

本部ひろばは、通報後、幼い子どもや車いすご利用の利用者さんを安全に誘導し、避難できるよう、介助の仕方やスタッフの動きなどを各部門ごとに再確認するいい機会となりました。それとともに、子ども達も参加しての訓練の必要性や、担当が毎日変わる中で、災害や家事に遭ったときのスタッフの対応を共有することが大切だということを改めて感じる機会ともなりました。



北老人福祉センター ハピネスひこね 指定管理者に選定されました

現在、彦根市から指定管理を委託されてから今年度末(2011年3月)で期限が満了します。先の市議会でひきつづき来年度から5年間、「北老人福祉センター ハピネスひこね」の指定管理者として選定されました。

彦根市が指定管理者制度を導入して以来、私達は「公的施設運営の一端を市民も担う」ことをかけてきました。スタート以来、地域のコミュニティの場として、「うたごえひろば」などの自主事業、「三世代交流事業」のひとつとして0～2歳児とその保護者の方を対象としたおもちゃ図書館の開設、また、自治会の会合等などでの利用を通して利用する方々にも「公共施設にかかわる」機会づくりに取り組んできました。利用者の方々と輪を大切に、地域コミュニティの場として、皆さんに親しまれる施設にしていくようつとめていきたいと思っております。

